

信州大学医学部附属病院 腎臓内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年10月9日

「糸球体腎炎をはじめとする腎疾患の病理組織学的特徴と予後についての研究」に関する
臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6173
研究課題名	糸球体腎炎をはじめとする腎疾患の病理組織学的特徴と予後についての研究
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 腎臓内科
研究責任者(職名)	橋本幸始(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認後および研究機関の長による許可日～2027年3月31日
研究の意義、目的	膜性腎症と ANCA 関連血管炎の合併した腎疾患の臨床的、病理学的特徴を明らかにすることを目的とした研究で、診断の確定および治療に貢献すると考えられます。
対象となる方	倫理委員会承認および研究機関の長の許可後から2026年3月31日の期間に共同研究機関で膜性腎症と ANCA 関連血管炎の合併により治療を受けられた方
利用する診療記録／検体	臨床情報(年齢、性別、背景疾患・腎機能や尿所見など)、腎生検凍結組織および電顕用グルタールアルデヒド固定エポン包埋ブロックなど
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	郵送により試料(腎生検検体)・情報提供を受けます。ホルマリン固定パラフィン包埋したブロックは染色、観察後各機関に返却し、凍結組織と電顕用ブロックは信州大学で保管します。郵送により試料・情報提供を受けます
研究方法	臨床情報(年齢、性別、背景疾患・腎機能や尿所見など)の解析を行い腎生検パラフィン切片の染色、凍結組織による免疫染色、電顕用グルタールアルデヒド固定エポン包埋ブロックの電子顕微鏡観察を行います。
共同研究機関名(研究責任者氏名)	長野赤十字病院 腎臓内科 責任者:小林 衛 市立大町総合病院 内科 責任者:新津 義文 国立病院機構信州上田医療センター 腎臓内科 責任者:高橋 寧史 北信総合病院 腎臓内科 責任者:上條 浩司 伊那中央病院 腎臓内科 責任者:藤井 一聡

	NPO 法人長野県慢性腎臓病の病態と治療研究会 (NKEA) 腎臓内科 責任者: 上條 祐司 安曇野赤十字病院 腎臓内科 責任者: 小林 則善 諏訪赤十字病院 腎臓内科 責任者: 立花 直樹 長野市民病院 腎臓内科 責任者: 山崎 大樹
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学 研究責任者: 橋本 幸始
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 橋本幸始(信州大学医学部附属病院腎臓内科・講師) 電話: 0263-37-2634

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。
 研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。